

各 位

2019年11月20日
SBIホールディングス株式会社

ベトナム最大手のマーケットプレイスを運営する Sendo^{センド}社への

追加出資に関するお知らせ

当社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝）は、ベトナムの C2C オンラインマーケットプレイス最大手である Sen Do Technology Joint Stock Company（本社：ベトナム ホーチミン市、^{グエンダックベトナム}Nguyen Dac Viet Dung、以下「Sendo 社」）が発表した第三者割当増資に関して、リードインベスターとして追加出資を実施いたしましたのでお知らせいたします。なお、追加出資後の当社の出資比率は 21.02%となります。

Sendo 社は 2012 年のサービス開始以降、個人や中小規模の商店に広く開かれたオンラインマーケットプレイスとして成長を続け、現在では約 50 万人の売り手が 1,700 万点を越える商品を販売しており、年間換算流通総額が 10 億米ドル（約 1,090 億円）となるベトナム最大手の C2C オンラインマーケットプレイスに成長しております。今回 Sendo 社は、シンガポール EV Growth、タイ ^{カシコン}Kasikorn Bank、及び韓国 ^{ユージン}Eugene Investment を新たに共同投資家として迎え、過去最大の資金調達金額となる総額 61 百万米ドル（約 66 億円）の調達を完了しました。当社は、2014 年に ^{デジタルガレージ}Digital Garageグループ、^{ビーンノス}BEENOS ならびにベトナム FPT グループと共同で創業投資家として Sendo 社に出資¹してから継続的に同社のオンラインマーケットプレイスの拡大に向けた取り組みを支援してまいりました。昨年 2018 年には創業投資家に加えて、シンガポール Beenext Pte. Ltd.、大和 PI パートナーズ株式会社、Softbank Ventures Asia、及び台湾 SKS Ventures を共同投資家として迎え総額 51 百万ドル（約 56 億円）の第三者割当増資を実施²しております。

Sendo 社は、開業当初、現金決済が主流であったベトナムの商慣習に合わせて、大手物流業者との提携による代引決済の仕組みをいち早く取り入れ、また 2015 年以降はオンライン決済事業免許を保有する子会社の SenPay 社を活用したモバイルウォレット機能を提供するなど、急速に進歩する事業環境に合わせ各時代に即したサービスを提供することで、大都市だけでなく、地方都市含めベトナム国内 63 地域、1,200 万人以上の顧客に広く活用されるに至っております。このたびの調達資金は、既存の C2C オンラインマーケットプレイス「Sendo」の拡大、ユーザーエクスペリエンス向上のための AI 及びマシンラーニング（機械学習）を活用したソリューションの提供など、Sendo 社のさらなる成長資金に充てられます。Sendo 社は、同社のプラットフォームでの年間換算流通総額 10 億米ドル（約 1,090 億円）を超えるという中期目標を当初計画より早期に達成しております。今後は「Sendo」上でローンや保険等の金融商品やホテル・航空券等の旅行

¹ 2014 年 12 月 5 日の当社プレスリリースをご参照ください。

² 2018 年 8 月 16 日の当社プレスリリースをご参照ください。

サービス、並びに E ラーニング等の教育コンテンツといった取扱商品・サービスの拡充と、売り手と買い手のみならず、物流業者および「Sendo」上でなされるオンライン決済サービスを初めとする金融サービスを有機的につなげる統合生態系を構築することで、収益の多様化の実現と、持続可能な成長を続けていきます。

当社グループは、ASEAN 地域を中心に、日本国内で蓄積したオンライン金融事業に関するノウハウ等を活用した金融事業の海外展開を進めており、また金融事業との強いシナジーが期待できる E コマース企業への出資も進めております。ベトナムは、その平均年齢の若さや人口増加率の高さに加えて、インターネット普及率が急速に高まっていることから、今後も高い経済成長が見込まれています。今後 E コマース事業とフィンテックを活用した当社グループや投資先企業の金融事業とのシナジーを通じた Sendo 社の一層の成長が期待できることから、このたびの追加出資を決定いたしました。引き続き当社グループの経営資源の活用や、Sendo 社への取締役の派遣を通じて同社の事業成長を支援してまいります。

※1 米ドル=109 円にて円換算

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126